

令和7年度 第3回 徳島市地域公共交通活性化協議会 議事録

日時:令和8年3月27日(金) 午前10時から
場所:徳島市役所 本庁舎 8階 庁議室

- ・欠席者 4人
- ・傍聴者 0人
- ・市政記者 0社

【会議次第】

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 協議事項
- 4 報告事項
- 5 閉会

1 開会	
2 会長あいさつ	
会長	徳島大学の奥嶋です。本日はお集まりいただきありがとうございました。対面開催は久しぶりではないかと思えます。本日は、協議会の設置要綱と新しい事業の計画案について、ご議論いただく会になっております。これから、徳島市の地域公共交通を見直していく中で、重要な議論のきっかけとなる回ですので、どうか活発にご協議いただければ幸いです。
3 協議事項	
<事務局説明> 資料1	
(1) 協議会設置要綱の改正について	
会長	ありがとうございました。ただいま説明のありました内容について、ご意見ご質問などございませんでしょうか。実施計画というのを策定しようとするので、「計画」とだけ書いていたものを「法定計画」というふうに改めるという内容でした。特によろしいでしょうか。それでは、特にないようですので、原案の通りご承認いただいでよろしいでしょうか。

	— 承認 —
会長	ありがとうございます。それでは、新たな設置要綱に基づき、進めさせていただきたいと思います。続きまして、協議事項(2)の令和8年度協議会の事業内容について、事務局から説明をお願いいたします。
<事務局説明> 資料2	
(2) 令和8年度協議会の事業内容について	
会長	<p>ありがとうございました。それでは、ただいま説明のありました内容について、ご意見ご質問など、いかがでしょうか。</p> <p>事業内容としては、大きく2つです。利便増進実施計画を策定するという内容と、2つ目が地域内フィーダー系統への国庫補助金にかかる手続きというもので、2つ目の手続きは毎年実施しているものとなります。1つ目が来年度より実施しようとしている事業となります。あと予算のところは、3種類の補助金で事業を実施していくという内容で、地域内フィーダー系統への補助は、補助金と同じ額が事業費として、地域内フィーダー系統への補助に使われます。実施計画の策定については、国庫補助金だけでは不足するので、市からも補助金が出ております。国庫補助金が交付されれば、市へ同額を戻し入れる予定となっております。</p> <p>あと、事業者を選定する必要があるので、選定をどのようにしていくのかというのが4ページに書かれておりまして、公募型のプロポーザルを行うための審査会を設置し、要綱を定めます。令和8年度だけではなく、令和9年度も業務が行われるということです。プロポーザル審査会のほうは数名になるかと思われますので、この協議会の全委員が参加することはありません。事業者選定の条件については、実績があつて、交通・人流データ分析が可能な技術者を配置できる事業者を選定するという条件としています。今後、協議会のほうも4回実施される予定です。決定した事業者と市で作っていく計画に、皆様も参加いただいて協議していくということになります。いかがでしょうか。</p>
委員	案自体についての意見というよりは、計画案に書かれてある利用実態把握のところ、調査の内容に関わる場所なんですけれども、人流データを使うということは、色々なところの公共交通

	<p>計画やガイドライン等にも書かれているので良いかなと思うのですが、今年度から IC カードが利用されている実態もあるので、どちらかという IC カードのほうが、人流データに比べると、よりバスの利用実態を把握する上では有用なデータなのかなと個人的に思っております。今年から始まっているという点からも、調査自体に活用できるかなと思いましたので、人流データも使いつつ、そういった IC カードのデータも利用するほうがより実態に即した計画になるのかなというところで、意見をもったというところがございます。</p>
事務局	<p>委員がおっしゃるように、人流データと、ICOCAや全国共通の IC カードも市内の全路線で使えるようになっておりますので、当然それらのデータを取得しまして、分析に役立てるつもりでございます。あと、それ以外に、過去に実施した OD 調査(調査員がバスに乗り込んで調査を実施)などの結果も踏まえまして、より正確な利用実態の把握をしていきたいと思っております。以上でございます。</p>
会長	<p>ありがとうございます。IC カードがどの程度普及している状況なのかも含めて、検討いただけたらと思います。他にございませんでしょうか。よろしいでしょうか。それでは、他に、ご意見もないようですので、事務局案の通りご承認いただいでよろしいでしょうか。</p>
	<p>— 承認 —</p>
会長	<p>ありがとうございました。それではご承認をいただきましたので、原案の通り地域公共交通利便増進実施計画の策定に向けて、まずは調査業務を委託する事業者選定に入りたいと思います。本日予定していた議事は以上でございますが、その他といたしまして、何かご質問、ご意見ございましたらお願いします。</p>
<p>4 その他</p>	
林委員	<p>徳島バスの林です。先ほど IC カードの話がありましたので、この場をお借りして一言申し上げます。徳島市様、徳島市交通局様の支援とご協力によって、交通系 IC カードのサービスが3月17日からスタートしました。この導入には費用もかかりますし、システムの構築も大変でしたが、徳島市様の協力がすごくて、徳島バスだけ</p>

	<p>ではなかなかできなかったことがやっとスタートできました。データの活用の話もありましたが、順調に、やはり全国で利用の多いカードということで、日本のスタンダードのものがやっと徳島に入りました。導入した段階で、僕らが思っていた以上に利用者がいるということが見えてきています。そういったデータは、今後入ってくる分析の会社さんに提供することで、細かな資料作りができるのではないかと期待しております。そのためにも、会長のお話もあったように、使う人を増やす必要があります。利用促進策に関しましては、事業者だけではなく、徳島市様や、関係各所様、徳島県様、国の運輸局様の支援をいただきながら拡大していきたいなと思っておりますので、よろしく願いいたします。</p>
会長	<p>ありがとうございました。他によろしいでしょうか。それでは、本日の協議事項につきましては、意見も出尽くしたようですので、事務局に進行をお返しします。委員の皆様には、議事の円滑な進行にご協力いただきありがとうございました。今後は地域公共交通利便増進計画の策定に関して、随時、協議会を開催する予定にしております。ご多忙とは存じますが、どうぞよろしく願いいたします。</p>
5 閉会	
事務局	<p>本日は貴重なご意見、ご協議ありがとうございました。次回の会議は、令和8年度の第1回目となり、開催は6月頃を予定しておりますので、またよろしく願いいたします。それではこれもちまして、本日の会議を終了いたします。ありがとうございました。</p>
以上	